

町民のひろば

さわちゃん劇場

(沢口浩 作・画) 69

クイズくずまき弁(体勢編)の巻



冬澤 **りか** 里香ちゃん

(3歳1カ月・寺田)
洋二さん・豊子さん長女



澤田 **かい** 海くん

(3歳6カ月・城内小路)
純一さん・里美さん2男

わが家の
- 321 -
アイドル

葛巻に戻って10カ月、葛巻なまりもすっかり板についた里香。お母さんになりきって大好きなミッフィーのぬいぐるみをおんぶしたり、食器洗いやお洗濯お掃除まで何でもこなす働き者です。今のまま、みんなの心を和ませてくれる子でいてほしいですね。

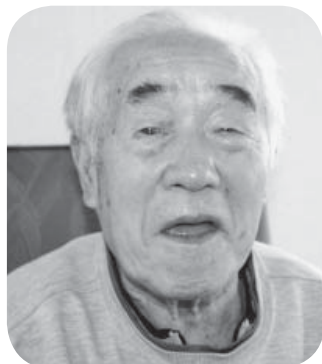
豊子

わんぱくの一言に尽きる元気いっぱいの子。3歳にして既に骨折経験があるほどのやんちゃぶり。そんな海は歌や踊りが大好きで、テレビの曲に合わせて一日中も踊っていますよ。大きなけがをしないように、元気にさえ育ててくれたらいいです。

里美

ハイ、元気です

178



山崎 **じゅういち** 里一さん

(84歳・小屋瀬)

二十歳から現在まで炭焼き一筋六十四年。「炭にはナラの木が一番」と語る八十四歳で現役炭焼きの重一さん。火事を出さないように、炭窯に火を入れてから十時間は気を引き締めて窯をまぶつて。(※見守っているそうです。楽しみは、一浄法寺に住む娘が週に一度孫を連れて会いに来てくれることと、仲間に会える「デイ・サービスです」と穏やかに答える重一さんです。

皆さんが参加するコーナーです。耳よりな情報やご意見、ご質問などお気軽にお寄せください。総務企画課公聴広報統計係 内線 257

班ごとのイグルー作りで力を合わせる子どもたちと高村さん、久保さん



スタッフとして参加 友情を育むお手伝い

くずまき高原牧場で1月に開かれたスノーワンダーランドは回を重ねて9回目。参加している小学生から中学生まで24人の活動を支えるカウンセラーとして参加した町の二人を紹介します。2週間の共同生活で、子どもたちに主体性を持たせながら、グループの良き相談者として奮闘しました。

たびたび起きる子ども同士のけんかに右往左往の日々が続き、泣き出したくなることもしばしばだったという久保さん。二日間の酪農家ホームステイで子どもたちが留守の間、自分を見つめ直しして一念発起。「大勢の前に出ると緊張して声を出せなくなった私が、この経験で克服できました」とステキな笑顔で語る久保さんは、持ち前のファイトで2週間の困難を乗り越えました。

久保香理さん



逃げ出したなら何も変わらない
つらくてもやり通して成長したい

泣き出したくなることも多々
自分を見つめ直し乗り越えた困難



高村 雄さん

スノーワンダーランド参加は今回が5回目。小6と中2は参加者、高2から連続3年スタッフとして参加して勉強しているという高村さん。初めてカウンセラーとして参加した高2。何をどうしたらいいかさっぱり分からずつらく悔しい思いでしたが、「逃げ出したなら何も生まれない」と先輩に教わり、今回はやり通すことで自分自身が成長できたと自信をのぞかせました。



ヤング 324

かど あきこ
鹿渡 明子さん (26歳・野中)

人との出会いが私の財産です

◆仕事と心掛けていることは？

昨年の5月に仙台から実家に戻り、両親と一緒に酪農の仕事をしています。まだ分からないことだらけで、仕事というよりも楽しんで子牛の世話をしています。邪魔にならないようにもっと酪農の勉強をしたいです。

◆自分の性格は？

おっとりしているけど、「決めたらすぐ実行」の行動派かも。

◆趣味・特技は？

読書。特にエッセイが好きで良く読みます。それと音楽も好きで、夏の野外で行われる「音楽フェス」は最高！

◆今、やりたいことは？

海外旅行をしたいなあ。

◆理想の男性像は？

やさしくて思いやりのある人

◆将来の目標は？

酪農の仕事をしながらも好きな旅行を楽しむ、そんな生活を送ることが目標です。

◆最後に一言どうぞ

今までの、いろいろな人との出会いや経験が今の自分にプラスになっています。葛巻をしばらく離れていたの、これからは町内の人たちとの出会いを大切にしたいですね。見掛けたらどんでん声を掛けてください。

今日のショット



雪合戦



1/4 平成21年消防出初め式

広報くずまき・平成21年2月1日 [16]

[17] 広報くずまき・平成21年2月1日